

# 2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年11月5日



将来の業績に関する予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

# 15年3月期 第2四半期決算のポイント

---

●受注の順調な滑り出し

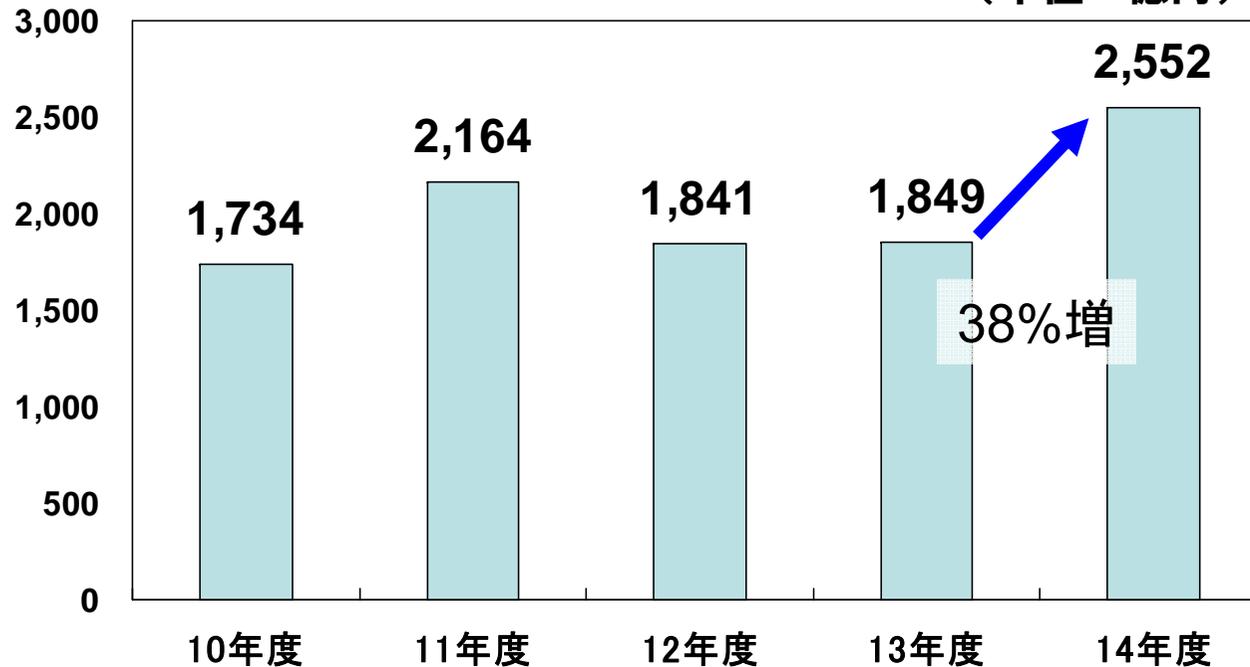
●通期計画達成へ着実な進捗

# 15年3月期 第2四半期決算のポイント

## ●受注の順調な滑り出し

前年同期比増加 ～量的増加～

第2四半期における受注高推移 (単位：億円)



新造船 (連結)  
13隻 → 21隻

コンテナクレーン  
80億円  
→ 190億円

テクノサービス  
70億円  
→ 100億円

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
期初予想	6,500	7,100	6,800	8,000	8,700

# 15年3月期 第2四半期決算のポイント

## ●受注の順調な滑り出し

中計方針 中核事業の質的転換 ～ラインナップの拡充～

### 船舶海洋部門

ケープサイズ・

バルクキャリア

(neo 182BC)



### 機械部門

ME-GI 機関

(ME-GI=電子制御式ガスインジェクション)

バイナリー発電設備



### エンジニアリング部門

国内最大規模のバイオガス発電（北海道 別海町）

大分事業所メガソーラー



# 15年3月期 第2四半期決算のポイント

## ●通期計画達成へ着実な進捗

(単位:億円)

	15年3月期第2四半期		増減 (B) - (A)	通期予想
	期初計画 (A)	実績 (B)		
売上高	3,300	3,524	224	7,600
営業利益	50	87	37	210
経常利益	40	91	51	200
四半期 (当期) 純利益	10	43	33	100

US\$期末レート

109.45

US\$前提レート

100.00

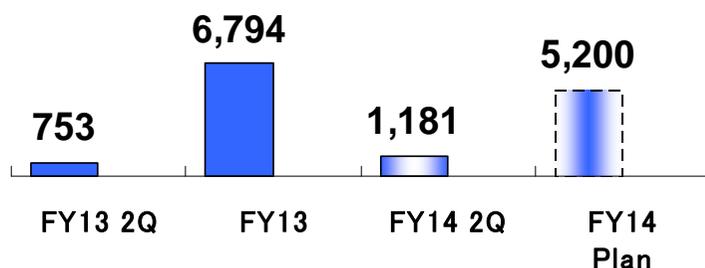
105.00

# 船舶海洋

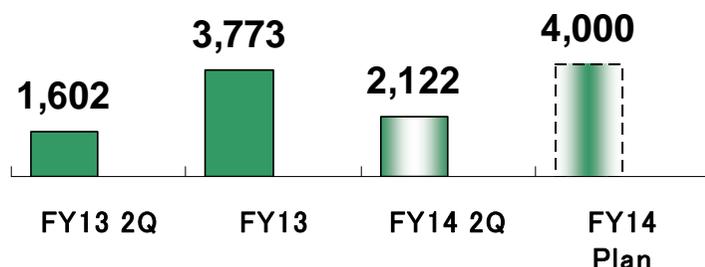
主要製品:新造船、修繕船、海洋構造物

(単位：億円)

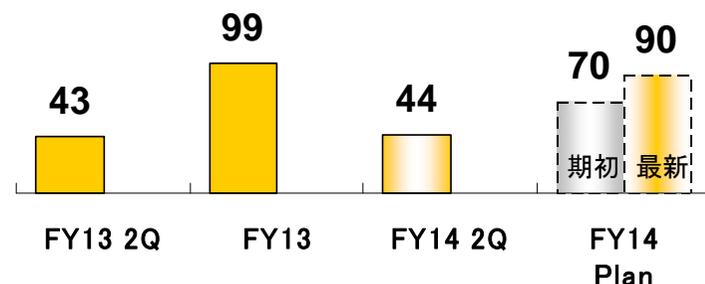
受注高



売上高



営業利益



## 受注高

単体では、前年2Qの8隻に対し、ケーブサイズを含むばら積み船11隻を受注。また、子会社では、ばら積み船や冷凍運搬船、漁船等を受注し、前年2Q比428億円の増加となった。一方、新造船事業において、船価水準は依然として低く、先行きに関しては未だ、不透明な状態が続いている。海洋関連では、事業環境良好の中、MODECが大型案件の年度内受注に向け活動中。

## 売上高

売上高は、船価水準が厳しい船の売上が続くことから、新造船は若干減少となったが、MODECの貢献により、セグメント合計は前年2Q比520億円の増加となった。

## 営業利益

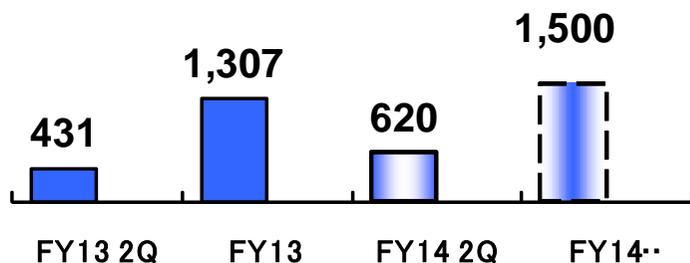
営業利益は、採算厳しい船が売上の中心となるが、コスト削減努力に加え、為替の円高修正やMODECの増益により前年2Qとほぼ同水準の利益を確保した。

# 機械

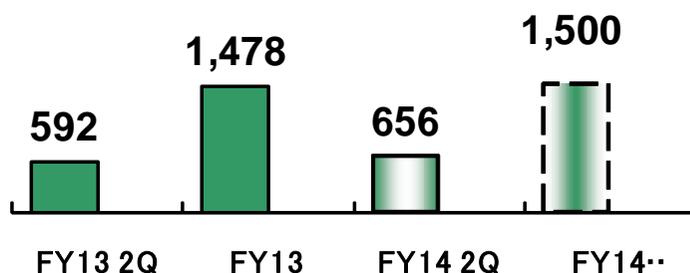
主要製品:ディーゼル機関、産業機械、物流運搬機

(単位:億円)

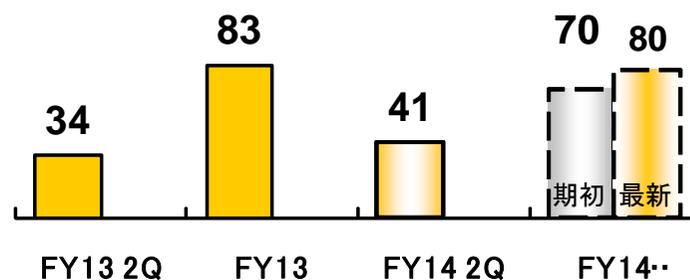
## 受注高



## 売上高



## 営業利益



## 受注高

船用ディーゼル機関は、上期にME-GI\* (LNG焚きとエタン焚き)を初受注。既存製品についても受注環境は前期を底に好転しつつある。

物流運搬機は国内外で引続き好調であり、下期も国内、東南アジア、アフリカ等の案件を確保していく。

アフターサービス事業及び産業機械も、前年2Q比増加となり、セグメント合計は前年2Q比189億円の増加となった。

(\*:ME-GI:ガス燃料を用いる電子制御の新しいタイプの船用ディーゼル機関)

## 売上高

船用ディーゼル機関やアフターサービス事業の健闘により、前年2Q比64億円の増加となった。

## 営業利益

船用ディーゼル機関本体の採算は引き続き厳しいものの、アフターサービス事業の受注及び売上増加や、引続き好調な物流運搬機の寄与などにより、前年2Qと比較し、若干の増益となった。

ご参考:船用ディーゼル機関

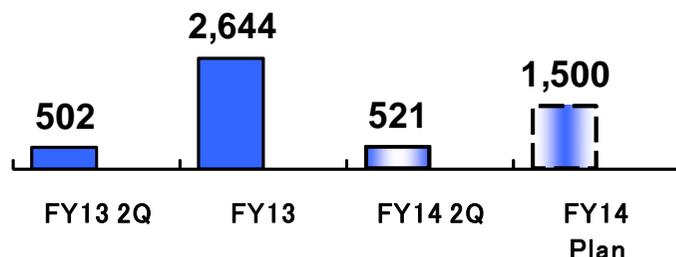
	13 2Q累計		13年度累計		14 2Q累計	
	基数	万馬力	基数	万馬力	基数	万馬力
受注高	10	19	137	273	36	63
売上高	67	149	149	343	84	157
受注残	95	233	140	293	91	196
生産	76	176	164	357	88	162

# エンジニアリング

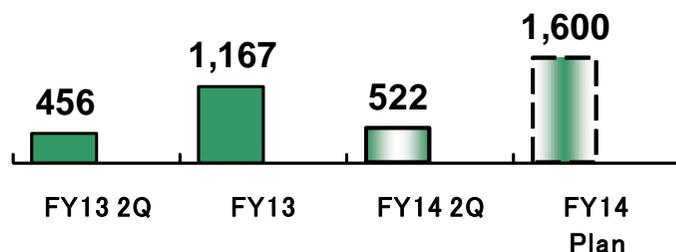
主要製品: 化学プラント、水処理プラント、  
海外土木・建設工事、発電プラント

(単位: 億円)

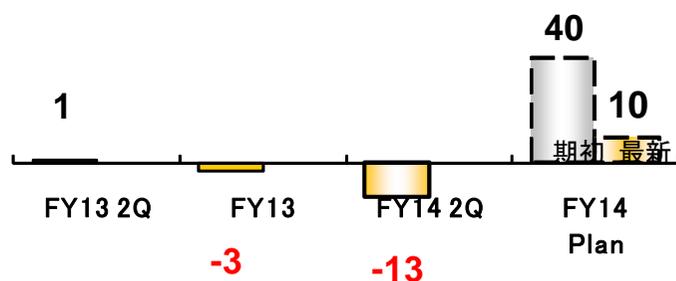
受注高



売上高



営業利益



## 受注高

上期は海外での石化プラントや火力発電所建設の追加工事、国内での再生可能エネルギー関係のEPC工事を受注した。下期は、海外での大型石化プラントやディーゼル発電設備に加え、国内の風力発電所や飼料化・バイオガス発電施設、国内外でのバイオマス発電所の建設工事などの受注を見込む。

## 売上高

昨年受注した大型案件をはじめとした既受注工事を着実に遂行したことや、大幅増収となるBWSCの貢献により、前年2Q比66億円の増加となった。

## 営業利益

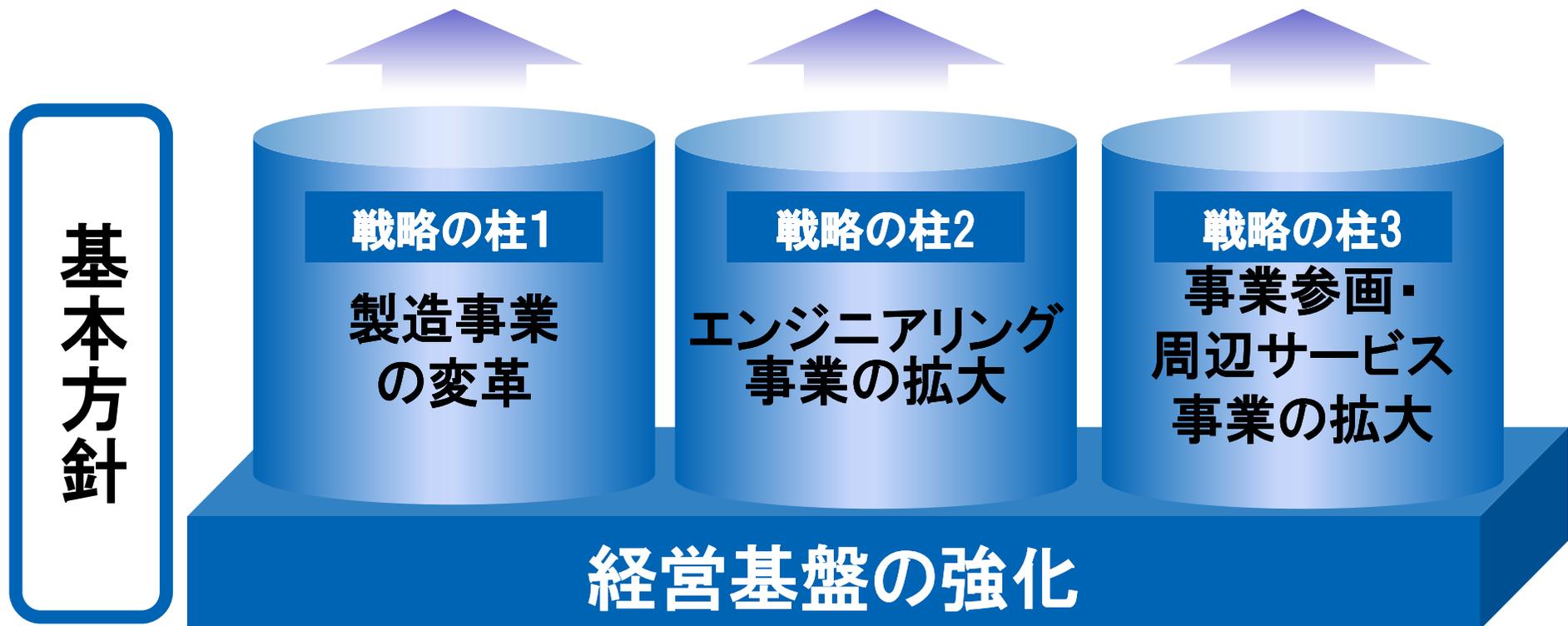
受注環境厳しい時期に受注した案件が混在しており、上期は苦戦。下期は豊富な受注残を背景に着実に工事を遂行し、通期での利益確保を目指す。

ご参考: 連結受注高・売上高内訳

億円	13 2Q累計		13年度累計		14 2Q累計	
	石油化学	環境 インフラ他	石油化学	環境 インフラ他	石油化学	環境 インフラ他
受注高	68	434	1,534	1,143	153	368
売上高	219	237	539	635	193	329

# 基本方針(1)

持続的成長と収益安定性を兼ね備えた  
バランスの取れた事業ポートフォリオの実現



# 14 中計 進捗状況

## ● 事業領域の変革とビジネスモデルの変革

### 【戦略の柱1】 製造事業の変革

#### ① 国内開発・生産体制の再構築

- ～海洋資源分野の拡大強化/省エネ・環境対応技術による差別化～
- 海洋事業強化へ向けた設備投資（クレーン増設）
- ケーブルサイズ（neo182BC）の開発・受注
- モス・マルチガスキャリア（neo82GC）の開発
- ME-GIの受注 ME-LGIの内示
- リチウムイオン電池正極材製造事業から撤退（選択と集中）

#### ② グローバル事業体制の構築

- ～運搬機、プロセス機器分野における最適地生産体制の構築～
- MES UBI HEAVY INDUSTRIES LCC 設立（プロセス機器）

#### ③ キーコンポーネント（部品）事業の育成・拡大

- ～省エネ機器や高性能部品等の中量製品の強化～
- Turbo Hydraulic System（船用主機用排熱回収装置：THS）
- Fuel Gas Supply System（LNG燃料供給システム：FGSS）
- バイナリー発電設備



# 14 中計 進捗状況

## ● 事業領域の変革とビジネスモデルの変革

### 【戦略の柱2】エンジニアリング事業の拡大

- ① 化学、発電、海洋資源開発 EPC 分野の競争力強化・拡大  
～コスト競争力、プロジェクト遂行力の更なる強化～

Generic FPSO、TOPSIDEモジュールの開発

- ② 環境エネルギー EPC 分野の拡大

～再生可能エネルギー分野の拡大～

別海町バイオガス発電

大分事業所メガソーラー

- ③ グループ内連携とグローバルオペレーション体制の強化

～子会社との相互連携強化 (MODEC、BWSC、MESA)～

MESAでプラントの検討・解析及び改造工事へのサポート業務受注

MODECの第三者割当増資引受け (経営基盤の強化)

昭和飛行機工業とのシナジー検討



# 14 中計 進捗状況

## ● 事業領域の変革とビジネスモデルの変革

### 【戦略の柱3】 事業参画・周辺サービス事業の拡大

#### ① 製造事業をコアとした周辺サービスの強化

～テクノサービス事業の海外拠点拡充・強化～

カタールに子会社設立、トルコで協力会社へ出資（テクノ）  
大型コンテナ船 主機関の省燃費改造工事  
トランスレーナの高性能ハイブリッド化改造

#### ② EPCをコアとした上流・下流サービス事業の強化

～再生可能エネルギー分野における上流・下流サービス事業の強化～

別海町バイオガス発電事業（SPC）への投資  
大分事業所メガソーラー（SPC）への投資  
英国バイオマス発電事業（SPC）への投資（BWSC）



# 15年3月期第2Q 連結損益計算書

(単位:億円)

	13第2Q	14第2Q	増減	
売上高	2,767	3,524	757	MODECで+547億円増加  為替差益25億円の減少
売上総利益	298	304	6	
販売費及び一般管理費	217	218	1	
営業利益	81	87	5	
営業利益率	3.0%	2.5%		
営業外収益	76	46	△ 30	
営業外費用	38	41	4	
経常利益	119	91	△ 28	
特別利益	8	2	△ 7	
特別損失	31	34	3	
税引前利益	97	59	△ 38	
法人税等	40	31	△ 9	
少数株主利益	17	△ 15	△ 32	
四半期純利益	40	43	3	

# 15年3月期第2Q 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	134Q末	142Q末	増減	
流動資産	4,070	4,603	533	MODECにおいて 売掛金+434億円増加 貸付金+232億円増加
固定資産	5,259	5,248	△ 12	
資産合計	9,329	9,850	521	
	134Q末	142Q末	増減	
流動負債	3,685	4,068	384	MODECにおいて 買掛金+307億円増加
固定負債	2,408	2,499	91	
負債合計	6,093	6,568	475	
株主資本	1,980	1,954	△ 26	
その他の包括利益累計額他	225	215	△ 10	
少数株主持分	1,031	1,114	83	
純資産合計	3,236	3,282	46	
負債純資産合計	9,329	9,850	521	

# セグメント別業績見通し

(単位：億円)

	13年第2Q			14年第2Q			14年度最新予想		
	受注	売上	営業利益	受注	売上	営業利益	受注	売上	営業利益
船舶 海洋	753	1,602	43	1,181	2,122	44	5,200	4,000	90
機械	431	592	34	620	656	41	1,500	1,500	80
エンジニア リング	502	456	1	521	522	△13	1,500	1,600	10
その他	163	117	3	229	225	15	500	500	30
合計	1,849	2,767	81	2,552	3,524	87	8,700	7,600	210

# 連結キャッシュフロー等の状況

(単位：億円)

	132Q 実績	142Q 実績	114Q 実績	124Q 実績	134Q 実績	144Q 予想
営業CF	34	△139	136	472	145	△20
投資CF	△136	△321	115	△121	△373	△320
財務CF	121	243	△324	△48	155	20

有利子負債	1,704	2,088	1,446	1,483	1,878	1,850
DELシオ	0.9	1.0	0.8	0.8	0.9	0.8

\* 有利子負債：借入金及び社債

# 補足: 連結 部門別

(単位: 億円)

	13年第2Q	14年第2Q	14年度予想	
受注高	船舶海洋	753	1,181	5,200
	機械	431	620	1,500
	エンジニアリング	502	521	1,500
	その他	163	229	500
	合計	1,849	2,552	8,700
売上高	船舶海洋	1,602	2,122	4,000
	機械	592	656	1,500
	エンジニアリング	456	522	1,600
	その他	117	225	500
	合計	2,767	3,524	7,600
受注残高	船舶海洋	6,740	9,739	12,097
	機械	1,081	1,035	1,081
	エンジニアリング	1,819	3,322	3,216
	その他	125	155	151
	合計	9,765	14,251	16,545

# 補足：子会社、設備投資、従業員等

(単位：億円)

## 主要子会社

子会社	13年第2Q		13年度		14第2Q		14年度予想	
	受注	売上	受注	売上	受注	売上	受注	売上
MODEC	308	1,073	5,185	2,544	356	1,627	—	3,000
BWSC	255	111	817	292	33	167	—	440
昭和飛行機	—	—	—	—		111		235

(単位：億円)

## 設備投資等

連結	13年第2Q	13年度	14第2Q	14年度予想
設備投資	102	225	75	150
減価償却費	72	151	83	—
研究開発	23	51	17	60

## 従業員数

連結	13年第2Q	13年度	14第2Q	14年度予想
従業員数	9,986人	12,055人	12,365人	—人

# 補足：15年3月期第2Q単体新造船受注内訳

(単位：隻)

船種	受注	引渡	受注残
タンカー	0	0	0
バルクキャリアー	11	5	45
その他	0	3	5
合計	11	8	50